

FreeDV のこと(その 2)

JJ1SXA/池

別稿で「FreeDV のこと」という記事を書きましたが、実際に運用できるように設定をすることにした、先ずは、USBドライバーのインストールだ。

FT8 をやっていれば、USBドライバーはインストールされているが、大分以前に FT8 の前身 JT65 を少し試聴してみたこともあったが、その後 FT8 時代になったもののリグはどんどん故障、現役で使えるのはかなりの年代物 1 台、当然 USP ポートなど無い、以前使っていたインターフェースは何処にしまい込んだか探し出せない、というわけで FT8 はやっていないのが現状だ。

時は移って、現用機は IC7300 となり、USP ポートがある、IC7300 用の USB ドライバーを探しだしてインストールを試みるが、インストールできない、WEB を検索すると、dpinst.exe (Driver Package Installer…Microsoft が提供する Windows 用デバイスドライバの自動インストールツール)が必要とわかり、これをインストール、USB ドライバーは無事インストールできた。

USB ドライバーをインストールすると、Windows のデバイスマネージャーの「ポート (COM と LPT)」に無線機の COM ポートが表示されるようになり、USB シリアルポートが COM3 になりました。

次は本命の「FreeDV」のインストールだが、一寸時間がかかりましたが、無事インストールできました。

後は、無線機側の設定だ、IC-7300 の場合は FreeDV 用のプリセットを作ると便利だとのこと、IC-7300 のマニュアルを見ながらプリセット作成。

実際の運用方法

(1)PC を立ち上げ、Rig の電源を入れる、(2)PC の FreeDV を開始、コントロール画面で Mode と周波数(Report Freq)を指定する、(3)PC のコントロール画面の Start をクリック、Rig が DATA モードに切り替わることを確認する、(4)送信(受信)は、PC のコントロール画面の PTT をクリック(又はスペースキーを押下)する、(5)バンドの切替と周波数の変更は、PC のコントロール画面と RIg のどちらからでも可能、(6)PC のコントロール画面の Analog をクリックすると同じ周波数でアナログ音声交信が可能、(7)終了時は必ず PC のコントロール画面で Stop をクリックしてから Rig の電源を OFF にする。

たまに 7 メガをタヌキワッチしているが、まだ FreeDV の運用局に巡り合えない、全くたまに短時間のワッチでは駄目のようだが、余り真剣にワッチする気が無い(笑)

(2026 年 6 月記)